

遊佐町告示第211号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第101条第1項の規定により、第514回遊佐町議会定例会を平成28年9月6日遊佐町役場に招集する。

平成28年8月10日

遊佐町長 時田 博機

第514回遊佐町議会定例会会議録

議事日程(第1号)

平成28年9月6日(火曜日) 午前10時 開議(本会議)

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告

議長報告

組合議会報告

一般行政報告

教育行政報告

農業委員会報告

※一般議案

日程第4 議第66号 平成28年度遊佐町一般会計補正予算(第2号)

日程第5 議第67号 平成28年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

日程第6 議第68号 平成28年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

日程第7 議第69号 平成28年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第1号)

日程第8 議第70号 平成28年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

日程第9 議第71号 平成28年度遊佐町水道事業会計補正予算(第2号)

※事件案件

日程第10 議第73号 平成27年度遊佐町水道事業会計剰余金の処分について

日程第11 ※補正予算審査特別委員会の設置について

☆

本日の会議に付した事件

(議事日程第 1 号に同じ)

☆

出 欠 席 議 員 氏 名

応招議員 12名

出席議員 12名

1 番	齋 藤	武 君	2 番	松 永	裕 美	君	
3 番	菅 原	和 幸	君	4 番	筒 井	義 昭	君
5 番	土 門	勝 子	君	6 番	赤 塚	英 一	君
7 番	阿 部	満 吉	君	8 番	佐 藤	智 則	君
9 番	高 橋	冠 治	君	10 番	土 門	治 明	君
11 番	斎 藤	弥 志 夫	君	12 番	堀	満 弥	君

欠席議員 なし

☆

説明のため出席した者職氏名

町 長	時 田 博 機 君	副 町 長	本 宮 茂 樹 君
総 務 課 長	池 田 与 四 也 君	企 画 課 長	堀 修 君
産 業 課 長	佐 藤 廉 造 君	地 域 生 活 課 長	川 俣 雄 二 君
健 康 福 祉 課 長	佐 藤 啓 之 君	町 民 課 長	中 川 三 彦 君
会 計 管 理 者	高 橋 晃 弘 君	教 育 委 員 長	渡 邊 宗 谷 君
教 育 長	那 須 栄 一 君	教 育 委 員	高 橋 務 君
農 業 委 員 会 会 長	高 橋 正 樹 君	教 育 委 員 長 代 理 者	伊 藤 新 一 君
代 表 監 査 委 員	金 野 周 悦 君	職 務 代 理	

☆

出 席 し た 事 務 局 職 員

局 長 富 樫 博 樹 議 事 係 長 鳥 海 広 行 書 記 高 橋 和 則

☆

本 会 議

議長（堀 満弥君） おはようございます。ただいまより第514回遊佐町議会9月定例会を開会いたします。

（午前10時）

議長（堀 満弥君） 本日の議員の出席状況は、全員出席しております。

なお、本定例会に説明員として町長初め各行政委員会の委員長、会長等の出席を求めましたところ、佐藤正喜選挙管理委員会委員長が所用により欠席のため、伊藤新一委員長職務代理が出席、その他全員出席しておりますので、報告します。

また、本日の定例会は、めざせ認定ジオパーク議会と名づけまして開催いたします。来る9月9日にジオパーク認定の可否が決定されますが、認定へのアピールということで、出席者全員で「鳥海山・飛島ジオパーク構想」のロゴが入った青いポロシャツを着用し、開催させていただきます。

なお、企画課及び荘内日報社、山形新聞社より写真の撮影の申請がございましたので、遊佐町議会傍聴規則第9条の規定により許可したので、報告いたします。

それでは、本日の会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、6番、赤塚英一議員、7番、阿部満吉議員を指名いたします。

日程第2、本定例会の会期についてを議題といたします。恒例により、議会運営委員会、斎藤弥志夫委員長より協議の結果について報告を求めます。

議会運営委員会、斎藤弥志夫委員長、登壇願います。

議会運営委員会委員長（斎藤弥志夫君） おはようございます。

第514回遊佐町議会定例会の運営について、去る8月17日及び8月24日、本日9月6日に議会運営委員会を開催し、協議した結果、次のとおり意見決定しましたので、ご報告いたします。

初めに、本定例会の会期については、本日9月6日から9月16日までの11日間といたしました。

審議日程につきましては、お手元に配付のとおりでございますが、本日は議会の構成を行い、次に諸般の報告として、議長報告、組合議会報告、一般行政報告、教育行政報告、農業委員会報告を行います。その後平成28年度各会計補正予算6件及び事件案件1件を一括上程し、補正予算については恒例により補正予算審査特別委員会を構成して審査を付託いたします。続いて、各常任委員会を開きます。

2日目の9月7日は、補正予算審査特別委員会をおおむね午後3時ごろまで行い、その後本会議を開会、事件案件1件の審議及び採決、平成28年度補正予算審査結果報告及び採決を行います。続いて、事件案件8件、平成27年度各会計歳入歳出決算8件を一括上程し、決算審査については恒例により決算審査特別委員会を構成し、審査を付託します。

第3日目の9月8日は終日一般質問を行い、5人を予定しています。

第4日目の9月9日は、議案等の調査日といたします。

第5日目の9月10日、第6日目の9月11日は、週休日のため休会といたします。

第7日目の9月12日は、9月8日に続き一般質問を行い、4人を予定しております。その後、議員全員協議会を開きます。

第8日目の9月13日は、終日各常任委員会を開きます。

第9日目の9月14日は、終日各常任委員会を開きます。

第10日目の9月15日は、終日決算審査特別委員会を開きます。

第11日目の9月16日は、前日に引き続き決算審査特別委員会をおおむね午後3時ごろまで行い、審査を終了いたしたいと思っております。その後本会議を開会、継続審査分の請願事件1件の審査結果報告及び採決を行います。続いて、平成27年度各会計の決算審査結果報告及び採決、事件案件8件の審議及び採決、人事案件3件の審議及び採決を行い、終了次第第514回定例会を閉会したいと思っております。

なお、請願事件については、採択された場合、その意見書の発議のため議事日程に追加案件を追加することとします。

議員各位のご協力をお願いいたします。

また、定例会終了後、県立遊佐高等学校協会の評議委員会が予定されておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

以上です。

議長（堀 満弥君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日9月6日より9月16日までの11日間としたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議あり」の声あり）

議長（堀 満弥君） 筒井義昭議員。

4 番（筒井義昭君） 私のほうから議事日程順序変更の動議を申し上げたいと思っております。

ただいま議会運営委員長より、今514回定例議会の会期について報告がございましたが、議員に年度当初より示された議会年次日程とは大幅に変更された会期日程であります。日程変更理由は十分理解いたしております。しかし、会期の通知直後に9月15日は調査日とし、決算審査特別委員会での質疑を充実させる旨の意見も複数の議員からあったはずですが、それを受け、8月24日の議会運営委員会ではいかに協議され、9月15日の調査日を設けない結論に至ったのか説明を求めます。決算審査特別委員会開催の前日は、決算審査をする上で議員にとってはまことに重要な調査に要する1日であり、質疑を充実させるための当局との大切な調整日であると私は考えます。定められた予備日を活用し、9月15日を調査日とすることを再度求め、動議といたします。

議長（堀 満弥君） 筒井議員、最初の当初の調査日は9月14日となっております。15日ではありませんので、訂正をお願いいたします。

直ちに議会運営委員会を開いてください。

暫時休憩します。

（午前10時09分）

休

憩

議長（堀 満弥君） 休憩前に引き続き本会議を開きます。

（午前10時46分）

議長（堀 満弥君） ただいま議会運営委員会を開いてもらい、議会運営委員会、斎藤弥志夫委員長より協議の結果について報告を求めます。

議会運営委員会、斎藤弥志夫委員長、登壇願います。

議会運営委員会委員長（斎藤弥志夫君） 先ほど筒井議員のほうから動議が出されましたので、それにつきまして議会運営委員会で協議したことについて述べさせていただきます。

まず初めに、この会期の日程についてでございますが、これは議会運営委員会の専決事項でございますので、会期の変更の受け付けはできないことになっております。でありますから、調査日を変えるというようなことはあり得ません。また、日程についての動議は、そもそも出すことができないということになっております。

また、筒井議員は、ある程度のこの変更の理由は理解できるという話もされておりますけれども、我々も町長の日程などについても十分配慮した形で日程を組んだわけでありまして、今現在それらを変更する予定はございません。また、議運としても、このような形で貴重な時間を費やさざるを得なくなったことにつきまして、大変残念に思っております。本来は、動議を出すこともあり得ないようなことを出されてしまったことにつきましては、議長から後で筒井議員のほうに厳重に注意をしていただきたい、このように考えております。また、その際は、筒井議員のできれば責任も明確にしていきたい、このように考えております。

以上で議運の報告を終了いたします。

議長（堀 満弥君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日9月6日より9月16日までの11日間としたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

議長（堀 満弥君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は11日間と決定いたしました。

日程第3、諸般の報告に入ります。

初めに、議長の報告を行います。

議長報告

1. 財政健全化法第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、町長より報告があった。

（1）平成28年8月16日付

・平成27年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率

- | | |
|------------|---------|
| ① 実質赤字比率 | 黒字のためなし |
| ② 連結実質赤字比率 | 黒字のためなし |
| ③ 実質公債費比率 | 8.4% |

- ④ 将来負担比率 39.5%
- ⑤ 資金不足比率 黒字のためなし

2. 専決処分について

地方自治法第180条第1項の規定による専決処分をした旨、町長より報告があった。

(1) 平成28年7月12日付

- ・ 専決第8号 西遊佐まちづくりセンター改築工事請負契約の一部変更に係る専決処分について

(2) 平成28年8月30日付

- ・ 専決第9号 (仮称)吹浦地区防災センター新築工事請負契約の一部変更に係る専決処分について

3. 系統議長会について

☆山形県町村議会議長会臨時総会

1. 期 日 平成28年6月16日(木)～17日(金)

2. 場 所 飯 豊 町

3. 案 件

議 事

(1) 報告第5号 議長の移動

(2) 報告第6号 会務報告

(3) 議案第5号 平成27年度山形県町村議会議長会収入支出決算

収入総額 43,906,318円

支出総額 41,477,867円

差引額 2,428,451円

(4) 議案第6号 各地方提出議題

(荘内地方)

- ・ 日本海沿岸東北自動車道並びに新庄酒田道路の整備促進について
- ・ 一般県道「余目・松山線」庄内橋の架け替え促進について
- ・ 主要地方道「庄内空港立川線」両田川橋の架け替え促進について

(村山地方)

- ・ 村山地方における国道・県道等道路網の整備促進について
- ・ 東北アルプス、朝日連峰の登山道等の整備拡充について

(置賜地方)

- ・ 置賜地域における主要道路網の整備促進について
- ・ 自治体病院を中核とした地域医療の再生に対する支援について

(最上地方)

- ・ 高速道路網の整備促進について
- ・ 国道の整備促進について

☆ 荘内・置賜両地方町村議会議長会合同研修会

1. 期 日 平成28年7月20日(水)～21日(木)
2. 場 所 白 鷹 町
3. 内 容 ○課題研修
- ・ 演題「白鷹町森林・林業再生に向けた取り組み」
 - ・ 講師 白鷹町産業振興課 課長補佐 矢 萩 洋 平
- 情報交換
- ・ 議会活性化の状況等について
- 視察研修
- ・ 日本の紅(あか)をつくる町の状況
 - ・ 白鷹町文化交流センター「あゆーむ」

次に、組合議会報告を行います。

初めに、庄内広域行政組合議会について小職より行います。

組合議会報告

平成28年8月23日

遊 佐 町 議 会
議 長 堀 満 弥 殿

庄内広域行政組合
議 員 堀 満 弥

組 合 議 会 報 告 に つ い て

組合議会が開催されましたので、次のとおり報告します。

記

1. 招集日時 平成28年8月23日(火)午後1時30分
2. 場 所 三 川 町
3. 付議案件
- (1) 報第1号 平成27年度公営企業の資金不足比率の報告について
- (2) 認第1号 平成27年度庄内広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- | | |
|----------|-------------|
| 収入済額 | 20,954,136円 |
| 支出済額 | 13,207,549円 |
| 歳入歳出差引残額 | 7,746,587円 |
- (3) 認第2号 平成27年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- | | |
|----------|--------------|
| 収入済額 | 106,376,750円 |
| 支出済額 | 106,376,750円 |
| 歳入歳出差引残額 | 0円 |
- (4) 認第3号 平成27年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- | | |
|------|--------------|
| 収入済額 | 163,946,411円 |
|------|--------------|

支出済額 143,712,320円
歳入歳出差引残額 20,234,091円

(5) 認第 4 号 平成27年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について

収入済額 677,784,402円
支出済額 658,424,393円
歳入歳出差引残額 19,360,009円

(6) 議第 8 号 広域行政組合監査委員の選任について
識見を有する者 加藤 裕 (庄内町)

4 . 審議の結果

(2) ~ (5) 原 案 認 定

(6) 原 案 同 意

次に、酒田地区広域行政組合議会について、議員を代表して 8 番、佐藤智則議員より報告願います。
8 番、佐藤智則議員、登壇願います。

8 番 (佐藤智則君) おはようございます。

それでは、私のほうから報告をさせていただきます。

組合議会報告。

平成28年 8 月30日

遊 佐 町 議 会
議 長 堀 満 弥 殿

酒田地区広域行政組合
議 員 斎 藤 弥 志 夫
議 員 佐 藤 智 則

組 合 議 会 報 告 に つ い て

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

1 . 招集日時 平成28年 8 月30日 (火) 午後 1 時30分

2 . 場 所 酒田地区広域行政組合議会議場

3 . 付議案件

(1) 報第 1 号 専決事項の報告について (損害賠償の額の決定)

(2) 認第 1 号 平成27年度酒田地区広域行政組合歳入歳出決算の認定について

収入済額 3,745,840,981円
支出済額 3,687,351,037円
歳入歳出差引残額 58,489,944円

(3) 議第13号 平成28年度酒田地区広域行政組合会計補正予算 (第 1 号)

補正前の額 3,819,268千円

補正額 △ 13,303千円

補正後の額 3,805,965千円

(4) 議第14号 平成28年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金の変更について

変更前の額 3,567,643千円

変更額 △ 88,894千円

変更後の額 3,478,749千円

4. 審議の結果

(2) 原案認定

(3)～(4)原案可決

以上であります。

議長(堀 満弥君) 続いて、一般行政報告について、本宮副町長より報告願います。

本宮副町長。

副町長(本宮茂樹君) おはようございます。

それでは、一般行政報告をさせていただきます。

一般行政報告。

平成28年9月6日。

1、遊佐町振興審議会の開催について。7月12日、町長から総合発展計画(第8次振興計画)の策定について諮問を行いました。8月10日に、各部会等での慎重審議を経て、諮問に対する中間報告が出されました。今後、9月23日に最終答申をいただく予定です。

2、行政事務事業の外部評価について。7年目となる行政事務事業の外部評価に係る各課ヒアリングを7月13日、14日に行い、8月26日に報告書を取りまとめました。

3、臂曲地区岩石採取事業監理委員会について。7月5日、しらい自然館において第8回監理委員会を開催し、採取の進捗状況や雨天時の泥水対策及び緑化対策、道路補修について協議を行いました。

4、鳥海山・飛島ジオパーク構想推進協議会について。8月13日から15日まで、日本ジオパークの新規認定に向けた現地審査会が行われ、3名の審査員が各エリアのジオサイトを回って、取り組みの現状を確認しました。9月9日には認定の可否が決定される予定です。

5、きらきら遊佐マイタウン事業について。5月の事業選定審査会以降、7月に追加募集を行い、集落公民館の改修等2件の申請があり、審査の結果2件とも対象事業として採択されました。今年度合計で12件の事業を採択しております。

6、西遊佐まちづくりセンター改築事業について。西遊佐まちづくりセンターの改築工事については、7月5日に完成検査を行い、引き渡しを受けております。その後旧施設からの備品等の引っ越しと整理作業を終え、7月19日より供用を開始し、続く7月22日には竣工式を行いました。

7、遊佐まちづくり協議会連合会事業について。6月24日、各まちづくり協議会の会長ほか16名が酒田市日向コミュニティセンターにて、日向コミュニティ振興会のまちづくり事業の取り組みを視察しました。

また、7月28日には各まちづくり協議会の会長・事務局員と地域担当職員を対象に、協働のまちづくり研修会を開催しました。講師に広島県福山市立大学の前山総一郎教授を迎え、具体的な先進事例を交えて

講話をいただき、協働についての理解を深めました。

8、ふるさとづくり寄附金（ふるさと納税）について。8月26日現在、3,689件4,231万5,000円となり、前年同時期の1,773件3,013万5,000円を大きく超える件数・金額となりました。9月1日にふるさと納税カタログのリニューアルを行い、今年度は30の協力事業所による99の返礼品を全国に発信しています。遊佐町の魅力発信のため、個性的で魅力ある返礼品の充実に努め、協力事業所と連携したさらなる取り組みを進めてまいります。

9、でっけど2016の開催について。まちづくり町民提案制度から生まれた三十路成人式「でっけど」は7年目となり、8月13日に64名が出席して盛大に開催されました。全国各地で活躍する遊佐町出身者のネットワークづくりが、さらに拡大することが期待されます。

10、鳥海山ブルーラインヒルクライム from 日本海。鳥海山ブルーラインヒルクライム from 日本海が、にかほ市と連携しながら6月25日と26日に開催され、2日目の26日に小野曾旧料金所から鉾立間で遊佐ステージが行われました。遊佐ステージには昨年を上回る126名の選手が参加し、初夏の鳥海ブルーラインで健脚を競いました。

11、鳥海山高山植物観察山行について。遊佐鳥海観光協会が主管し、遊佐町鳥海山観光ガイド協会から協力をいただき、鳥海山高山植物観察山行を開催いたしました。7月2日の御浜コースは27名、7月26日山頂コースは33名、そして8月11日の山の日には大平口から御浜、千畳ヶ原を経由して湯ノ台口へおける縦走コースを企画し、22名の参加申し込みをいただきました。7月2日の御浜コースは雨と強風のため登山を断念し、秋田県側の山麓をめぐるコースに変更して行いましたが、他の2回は天候にも恵まれ、鳥海山の高山植物に親しみながら登山を楽しみました。

12、夏期観光事業について。6月下旬からの牛渡川の梅花藻や、丸池様の美しく神秘的な様子が多くのメディアで紹介され、たくさんの観光客が丸池様・牛渡川に訪れました。西浜・釜磯・十里塚の海水浴場やキャンプ場も、天候に恵まれ大きなにぎわいを見せました。特に釜磯海水浴場は海底湧水がジオスポットとしても大きく取り上げられていることもあり、例年にないにぎわいでした。また、遊佐町観光イベント実行委員会が主催する「ゆざ町夕日まつり」は、第1部の夕日コンサートが7月23日遊楽里前で、また第2部の遊佐町民花火大会が7月30日に西浜海岸で開催されました。いずれも好天に恵まれ大盛況となりました。

好天が続いたことにより海・山ともに盛況だった反面、大平山荘が取水している沢の渇水により水不足となり、給水車による給水作業を実施しました。

13、鳥海山シー・トゥ・サミット2016。ことしで6回目を迎えた鳥海山シー・トゥ・サミットは、例年行っていた9月の第2週に「全国豊かな海づくり大会」が開催されることもあり、時期を早め8月27日、28日に開催されました。残念ながら飛島から吹浦港までカヤックで日本海を横断するイベントは波が高く中止になりましたが、28日の本大会は晴天となり、146名の参加者が鳥海山のすばらしい景色を楽しみながら山頂へ挑みました。また、今大会には在日アメリカ大使館の商務担当公使、アンドリュー・ワイレガラ氏も選手として参加し、関係者との交流を深めました。

14、定住促進施策について。(1)、第2回遊佐町定住促進施策町内連絡会議を7月15日に開催し、平成27年度の各課の定住施策の進捗状況及び今後の展開を確認しました。

(2)、集落支援員調整会議を毎月開催し、平成28年度の移住希望者28組の対応状況を確認しました。成約が9軒、交渉中が1軒、移住者数が30人となっています。

(3)、6月25日に東京有楽町のふるさと回帰支援センターで開催した「遊佐町暮らしセミナー」に、6組7名の移住希望者の方々が参加されました。また、7月3日に開催された山形県事業「やまがたハッピーライフカフェ」では、遊佐町と庄内地方のPRを行いました。Uターン希望者からの具体的な相談があり、今後も継続した情報提供を行ってまいります。

(4)、本年度から実施したUターン促進事業により、7月2日に東京銀座ヤマガタサンダンドロで「遊佐の牡蠣を味わう会」が開催され、39名の参加がありました。都会に住む遊佐出身者に遊佐町を再発見してもらい、首都圏の友人に遊佐をPRすることを目的としています。

(5)、8月6日から8日には、NPOいなか暮らし遊佐応援団による、移住へのきっかけづくりを狙いとした、宿泊体験ツアー「2016夏遊佐移住体験」が実施されました。首都圏から5家族14名が参加し、空き家や移住者宅を見学しました。また、農業体験や湧水めぐりなどで、遊佐の魅力を満喫し、先輩移住者との交流も楽しんでいただきました。体験から移住につながるよう、継続して実施していきます。

15、遊佐町若者交流事業について。(1)、3年目となった「ふるさと遊佐同窓会開催支援事業」は、8月に4回の開催があり、計67名が参加しました。アンケートを実施し、今後の施策に生かしていきます。

(2)、婚活イベントとして、7月30日の町民花火大会時に「浴衣って、やっぱり可愛い。」という名称で交流イベントを開催しました。男性8名・女性6名の参加がありましたが、5名が鶴岡市、2名が酒田市、2名が庄内地区以外からの申し込みであり、遊佐町在住者の参加者は男性1名、女性4名でした。また、8月11日に予定していた登山イベント「頂上に行くだけが、登山じゃない。」は、参加者が集まらず開催できませんでした。周知方法等を再検討し、町内在住者に多く参加してもらえるような工夫をしていきます。

16、結婚支援推進員による婚活事業について。結婚支援推進員と遊佐町商工会「ながどクラブ」が会員を兼ねて15名が活動中です。出会いの場としての個別セッティングや、前年度開催したパーティーでのカップルの継続調査を行い、その結果1組が成婚となりました。

17、産地パワーアップ事業について。国の新規事業の産地パワーアップ事業(生産支援事業)について公募したところ、土地利用型作物産地パワーアップ事業の平たん地域生産支援事業に1件、飼料用米区分管理支援事業に1件、計2件の応募がありました。2件とも乾燥機のリース方式による導入支援で、県に申請したところ予算枠の提示がありました。

今後は、産地パワーアップ計画書等を作成し事業を進める予定です。

18、中山間地域等直接支払交付金について。これまでの急傾斜とあわせて今年度から緩傾斜についても取り組むこととし、約290ヘクタールの田が対象となります。また、県の新規事業として中山間地域等持続的農地保全支援事業が始まり、当町でも約34ヘクタールの田を対象として取り組んでいます。

19、松くい虫防除事業について。過去最大となった平成27年の被害に対しては、国庫補助事業等を活用し、6月中旬のマツノマダラカミキリ羽化脱出前に、伐倒・破碎処理を完了したところからです。また、被害の抑制のため、カミキリの羽化期である6月中旬から7月中旬にかけて、薬剤散布事業を実施しました。今後も県と連携し、被害量調査及び伐倒駆除等の事業を進めてまいります。

20、「全国豊かな海づくり大会」関連行事について。9月11日に開催する「豊かな海づくりフェスティバル 遊佐町」について、山形県、山形県漁協、関係団体等で組織する実行委員会で4回の協議を重ね、内容等を決定しました。引き続き関係団体等と連携し準備を進めてまいります。

21、学生・U I Jターン庄内就職面接会について。6月25日、いろり火の里「なの花ホール」にて庄内地区雇用対策連絡会議主催による面接会が開催され、県外に進学した学生、首都圏からのU I Jターン希望者に向けて、庄内地域企業の情報を発信、庄内地域への就職を促進しました。町内からも5事業所が参加、学生78名、U I Jターン希望者等16名の求職相談が行われました。

22、「まるっと鳥海」東京プレゼンの開催について。7月7日、東京都豊島区生活産業プラザで「まるっと鳥海」東京プレゼン2016《天然岩ガキ》を開催しました。豊島区関係者、本町にゆかりのある首都圏在住者や企業の関係者81名から参加をいただき、特産の岩ガキや農水産物、耕作くんなどをPRしました。

23、「町民盆踊り大会」の開催について。8月14日、第47回目となる「町民盆踊り大会」が町内にて開催されました。天候にも恵まれ、16団体、450名が踊り手として参加、会場は熱気に包まれ、お年寄りから子供まで多くの見物客でにぎわいました。

24、住宅支援事業について。住宅支援事業の8月24日現在の受け付け状況は、持家住宅リフォーム支援金107件（うち下水道等接続工事26件）、定住住宅新築支援金10件、定住住宅取得支援金2件、住宅リフォーム資金利子補給制度3件となっております。

25、遊佐町再生可能エネルギー設備導入事業費補助金について。昨年度交付要綱を一部改訂し、支援の拡充を図り、一般家庭や事業所に対して設備設置の助成を行っております。現在、太陽光発電設備について、3件の申請を受けています。

26、ゆざ町民省エネ節電所「ゆざ町民工コチャレンジ」について。町民が地球温暖化防止行動を主体的に実践するための町民参加型事業「ゆざ町民工コチャレンジ」が、今年度も6月にスタートしております。参加申込者からの結果報告については、7月から8月の節電チャレンジ期間を経て9月半ばまで行われ、その後、12月に事業の総括イベントを開催する予定です。

27、下水道事業について。特定環境保全公共下水道事業において、今年度は舞台集落の舗装本復旧工事と鹿野沢集落の管渠布設工事を行い、管渠布設工事については、完成部分の年度内の供用開始を予定しています。

8月末現在の下水道の接続状況は、公共下水道区域では供用開始戸数3,893戸のうち2,725戸で、接続率69.79%となっております。

農業集落排水区域では、供用開始戸数515戸のうち420戸で、接続率81.55%となっております。

28、上水道事業について。今年度中の上水道事業と簡易水道事業の統合に向けて、升川水源取水施設及び送水管、連絡管等の整備工事を実施しております。

強制排泥作業については、6月27日に西遊佐配水池系を、また、9月5日には平津配水池文珠系の作業を行いました。今年度、これまで計3回実施しております。定例排泥作業についても第2・4月曜日に実施しております。

以上であります。

議長（堀 満弥君） 続いて、教育行政報告について、那須教育長より報告願います。

那須教育長。

教育長（那須栄一君） 教育行政報告。

平成28年9月6日。

1、教育委員会会議の開催状況。6月22日、7月28日に開催し、平成29年度使用小中学校及び特別支援学級教科用図書の採択、平成27年度の教育委員会事務の点検・評価に関する報告の承認についてなどの議案を可決しました。

2、総合教育会議の開催。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づき、平成28年6月22日に平成28年度第1回遊佐町総合教育会議を開催し、学力向上対策や遊佐町教育振興基本計画の改定等について協議しました。

3、学校経営について。各校とも大きな事故もなく夏休みを終え、教育活動が順調に始まりました。中学校では第24回大運動会が終わり、小学校では町小体連陸上大会や各校の秋季運動会に向けて準備を進めているところです。

山形県中学校総合体育大会において、遊佐中学校の各運動部は今年度も優秀な成績をおさめました。野球部、剣道部女子団体は県優勝し、剣道部女子個人、陸上部男子3,000メートルとともに東北大会にこまを進めました。剣道部女子団体は東北大会準優勝、全国大会出場という快挙をなし遂げました。また、吹奏楽部は11年ぶりとなる県大会銀賞を受賞しました。

4、学校施設等整備について。学校施設等整備について、次のとおり完成しました。

- ①、8月8日、蕨岡小学校職員用ノート型パソコン更新。
- ②、8月17日、藤崎小学校校地等整備工事。
- ③、8月19日、高瀬小学校校地等整備工事。

5、遊佐高等学校就学支援事業について。4月27日、遊佐高校支援の会に対して、申請に基づき平成28年度前期分として335万2,000円の補助金を交付しました。この補助金を原資に遊佐高校支援の会は、介護職員初任者研修を受講する生徒12人に対して、受講支援金を6月2日に給付したほか、進路指導等補助費48万6,000円、遊佐高校協力会から移管した教育振興補助金58万5,000円、校外学習のためのバス代等の支援を実施しております。

また、通学支援事業については、平田-八幡線及び浜中-酒田駅線の2線で4月11日から運行を開始し、7人の生徒が利用しています。

6、杉沢比山現地公演について。8月6日仕組み、15日本舞、20日神送りの3夜にわたり、熊野神社境内において杉沢比山現地奉納公演が、例年同様に遠方からの観客も多い中、盛大にとり行われました。ことしは「志信(しのぶ)」という演目が3年ぶりに舞われ、また、おはやしの笛に初めて女性が加わりました。

7、「杉沢の土偶」の里帰り展示について。国の重要考古資料として奈良県立博物館が所蔵している杉沢遺跡出土の土偶が、考古資料相互活用促進事業により10月から来年3月まで「里帰り」として遊佐町に貸し出されることとなり、耐震性などの展示条件を踏まえて防災センター2階に展示することとしました。展示期間中は、より多くの町民の皆さんからごらんいただけるよう、休日公開日を設けるなど広報を含めて工夫してまいります。

8、遊佐町青少年育成協議会の開催について。青少年育成協議会を6月24日に開催し、事業計画等について協議を行いました。また、この会議を受けて7月28日から8月14日まで、青少年育成センター指導員等関係者が夏期の巡回指導を実施しました。

9、少年町長・少年議会について。6月26日に第14期当選証書付与式と第1回少年議会を開催し、所信表明を行いました。その後、5回の全員協議会を行い、さきを実施したアンケート結果と議員の意見をもとに一般質問と政策提言をまとめ、8月24日に第2回少年議会を開催しました。

10、町民生涯学習支援事業「遊佐くっちゃベカフェ」について。6月18日を皮切りに、生涯学習センターにおいて「遊佐くっちゃベカフェ」を開催しました。当日は10代から80代までの30人が参加し意見交換がなされました。今後、若者リーダーの育成も視野に、青年や大学生の運営メンバーが主体のワークショップを計画しています。

11、種目体験イベント「運動すっべ！」と砂浜駅伝について。6月12日、19日に遊佐町総合型スポーツ文化クラブ「遊's」が、スポーツや文化活動を通して地域の輪を広げようと、69人が参加のもとで種目体験イベントを開催しました。8月11日には新たな取り組みとして、7チーム28人による砂浜駅伝を開催し好評を得ました。8月27日に、総合型スポーツクラブサミット in 山形において、遊佐町のクラブが優良団体として事例発表を行いました。

12、カンテムス少女合唱団遊佐町公演について。7月25日、ハンガリーカンテムス少女合唱団43人による遊佐町公演を開催しました。ほぼ満席の観客のもと、美しいハーモニーと数々の日本の歌を披露し会場内を魅了しました。また、国際交流協会と連携して合唱団の民泊受け入れを行い、ホストファミリーとの交流を深めました。

13、遊佐町音楽祭について。8月21日、生涯学習センターで第24回遊佐町音楽祭を開催しました。約360人の来場者とともに、「上を向いて歩こう」の大合唱で締めくくるなど、会場が一体となった実りある音楽祭となりました。

14、男女共同参画事業「男女のセミナー」について。8月22日に、生涯学習センターで男女のセミナーを開催しました。110人の参加のもとで、防災に関して避難所づくりと男女の役割についての共同認識を深めました。

15、第24回奥の細道鳥海ツーデーマーチについて。9月3日から4日に、北は北海道から南は熊本まで町内外から延べ約3,000人のウォーカーが参加しました。ことしは、ゆざ親善大使早瀬あやさんから2日間参加いただき、大会を大いに盛り上げていただきました。

以上です。

議長（堀 満弥君） 続いて、農業委員会報告について、高橋会長より報告願います。

高橋会長。

農業委員会会長（高橋正樹君） 私のほうから報告いたします。

農業委員会報告。

平成28年9月6日。

遊佐町農業委員会委員及び遊佐町農地利用最適化推進委員の募集について。遊佐町農業委員会委員の任期満了及び農業委員会等に関する法律の改正に伴い、7月1日から7月28日まで農業委員会委員と農地利

用最適化推進委員の募集を行ったところ、農業委員会委員16名、農地利用最適化推進委員4名の応募がありました。

以上です。

議長(堀 満弥君) 以上で諸般の報告を終了いたします。

次に、日程第4から日程第10まで、議第66号 平成28年度遊佐町一般会計補正予算(第2号)ほか特別会計等補正予算5件、事件案件1件を一括議題といたします。

事務局長をして朗読いたさせます。

富樫議会事務局長。

局長(富樫博樹君) 上程議案を朗読。

議長(堀 満弥君) 提出者より提案理由の説明を求めます。

時田町長。

町長(時田博機君) それでは、私から提案理由を申し述べさせていただきます。

議第66号 平成28年度遊佐町一般会計補正予算(第2号)。本案につきましては、平成27年度の一般会計決算において、繰越金の額が確定したこと、さらに当初予算編成後の各事業の進捗状況を勘案しながら、その緊急性や実効性等について調整検討の結果、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4億8,000万円増額し、歳入歳出予算の総額を89億2,700万円とするものであります。

歳入について主な内容を申し上げますと、交付税では、普通交付税で6,640万円を増額、国庫支出金は1億7,323万9,000円を減額、県支出金は2億2,759万3,000円を増額、繰入金では、特別会計の前年度精算分とふるさと基金繰入金で3,788万1,000円を増額、繰越金では、前年度繰越金で2億5,761万8,000円を増額、その他、ふるさと納税寄附金、立木売却収入等を増額し、歳入補正総額で4億8,000万円を増額計上するものであります。

一方、これに対する歳出の主な内容を申し上げますと、総務費では、ふるさと基金積立金で6,000万円を増額するなど、総額1億2,352万7,000円を増額、民生費では、子どものための教育・保育給付事業費で1,831万7,000円を増額するなど、2,342万6,000円を増額、農林水産業費では、中山間地域等直接支払事業費で3,334万3,000円を増額するなど、5,527万6,000円を増額、商工費では、御浜公衆トイレ改築事業費等で3,450万円を増額、土木費では、住宅建設支援金や除雪経費等で6,001万円を増額、教育費では、通学路整備事業費や町立図書館の改修事業等で805万3,000円を増額、公債費では、繰上償還のための長期債元利償還金で1億6,570万2,000円を増額し、歳出補正総額で4億8,000万円を増額計上するものであります。

続きまして、議第67号 平成28年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)。本案につきましては、保険給付費の増額と、国民健康保険税の増額が主なものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,000万円を増額し、歳入歳出予算の総額を19億1,250万円とするものであります。

歳入の内容を申し上げますと、国民健康保険税で970万円を、繰越金で30万円をそれぞれ増額するものであります。

一方、これに対応する歳出の内容を申し上げますと、保険給付費で990万円、保健事業費で9万円、償還金で1万円をそれぞれ増額するものであります。

議第68号 平成28年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)。本案につきましては、遊佐

町公共下水道事業に係る、一般管理費と下水道建設費の見直しにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ30万円を増額し、歳入歳出予算の総額を7億5,830万円とするものであります。

歳入について申し上げますと、繰越金で30万円を増額するものであります。

一方、これに対応する歳出につきましては、総務管理費で10万円、下水道建設費で20万円をそれぞれ増額するものであります。

議第69号 平成28年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第1号)。本案につきましては、介護給付費と地域支援事業による、国庫及び支払基金の過年度交付金精算に伴う、交付金等の返還が主なものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,090万円を増額し、歳入歳出予算の総額を19億1,790万円とするものであります。

歳入について申し上げますと、前年度繰越金で3,090万円を増額するものであります。

一方、これに対応する歳出につきましては、前年度事業精算に係る、交付金等の返還金である償還金で1,617万円、一般会計繰出金で1,473万円をそれぞれ増額するものであります。

議第70号 平成28年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)。本案につきましては、前年度分の保険料負担金等の確定による精算に伴うものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ430万円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億6,680万円とするものであります。

歳入について申し上げますと、繰越金で430万円を増額するものであります。

一方、これに対応する歳出につきましては、一般会計繰出金で430万円を増額するものであります。

議第71号 平成28年度遊佐町水道事業会計補正予算(第2号)。本案につきましては、平成28年度水道事業会計予算における第3条に定めた収益的支出について、営業費用の取水配水給水費の、通信運搬費で25万円、総係費の、手数料で5,000円、公課費で1万円をそれぞれ増額し、水道事業費用予定額を3億345万4,000円とするものであります。

議第73号 平成27年度遊佐町水道事業会計剰余金の処分について。本案につきましては、地方公営企業法第32条第2項及び第3項の規定により、水道事業会計における剰余金の処分を行うため、提案するものであります。

以上、補正予算案件6件、事件案件1件についてご説明申し上げます。

詳細につきましては、所管の課長をして審議の過程で説明いたさせますので、よろしくご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

以上であります。

議長(堀 満弥君) 次に、日程第11、補正予算審査特別委員会の設置についてを議題といたします。

議第66号 平成28年度遊佐町一般会計補正予算(第2号)ほか特別会計等補正予算5件については、恒例により小職を除く議員11名による補正予算審査特別委員会を構成し、審査を行うことにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

議長(堀 満弥君) ご異議なしと認めます。

よって、会議規則第39条の規定に基づき、補正予算審査特別委員会に付託し、審査することに決しました。

お諮りいたします。それでは、補正予算審査特別委員会委員長に総務厚生常任委員会委員長の筒井義昭議員、同副委員長に菅原和幸議員を指名したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

議長(堀 満弥君) ご異議なしと認めます。

よって、補正予算審査特別委員会委員長に筒井義昭議員、同副委員長には菅原和幸議員と決しました。

補正予算審査特別委員会が終了するまで本会議を延会いたします。

(午前11時55分)